



2020年12月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月6日

上場会社名 YKT株式会社
 コード番号 2693 URL <http://www.ykt.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営本部長
 四半期報告書提出予定日 2020年11月9日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 井元 英裕
 (氏名) 山本 庸一
 TEL 03-3467-1251

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第3四半期の連結業績(2020年1月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第3四半期	7,932	15.5	212	53.0	302	42.7	191	45.6
2019年12月期第3四半期	9,389	6.0	451	10.6	527	12.9	351	105.3

(注) 包括利益 2020年12月期第3四半期 176百万円 (47.5%) 2019年12月期第3四半期 335百万円 (92.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第3四半期	16.25	
2019年12月期第3四半期	29.59	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年12月期第3四半期	11,265	6,281	55.5	538.17
2019年12月期	11,028	6,249	56.5	523.53

(参考) 自己資本 2020年12月期第3四半期 6,247百万円 2019年12月期 6,227百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期		0.00		5.00	5.00
2020年12月期		0.00			
2020年12月期(予想)				5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年12月期の連結業績予想(2020年1月1日～2020年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,000	5.3	200	57.5	230	59.1	150	66.6	12.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年12月期3Q	11,906,880 株	2019年12月期	11,906,880 株
期末自己株式数	2020年12月期3Q	297,550 株	2019年12月期	12,430 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年12月期3Q	11,780,402 株	2019年12月期3Q	11,894,494 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載した業績予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいております。実際の業績はさまざまな要因により記載の予想数値と異なる可能性があります。上記の業績予想に関する事項は[添付資料]P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米中貿易摩擦の影響等による景気の停滞懸念が続く中、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により経済活動に大幅な制限が加わり、国内景気も急速に悪化、低迷した状況が続いております。

当社グループの主要販売先である電機・機械・自動車等の製造業におきましても、これらの影響により各製品の需要が減少し、生産量の低下が見られ設備投資計画が停滞いたしました。その結果、当第3四半期累計期間の連結売上高は79億3千2百万円（前年同期比15.5%減）となりました。損益面では販売費及び一般管理費において国内外の交通費や展示会費用等の広告宣伝費などが減少しましたが、売上総利益が減少したことにより、営業利益2億1千2百万円（前年同期比53.0%減）、経常利益3億2百万円（前年同期比42.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益1億9千1百万円（前年同期比45.6%減）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

（電子機器及び工作機械等）

電子部品実装機を中心とした電子機器販売は新型コロナウイルス感染症の拡大が続く中、中国では制限されていた経済活動が徐々に再開し通信関連の設備投資の回復が見られましたが、国内やそのほかの地域では自動車関連を中心に設備投資が低迷し、販売が減少した結果、当セグメントの売上高は75億2千6百万円（前年同期比14.5%減）、営業利益は1億8千7百万円（前年同期比55.9%減）となりました。

（光電子装置）

光電子装置の販売は産業用レーザー装置は増加しましたが、光通信部品の量産案件がなく、当セグメントの売上高は4億8百万円（前年同期比31.7%減）、営業利益2千2百万円（前年同期比11.8%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

（資産）

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ2億3千6百万円増加し、112億6千5百万円となりました。これは主として在庫商品の販売により商品残高が10億7千2百万円減少しましたが、借入金の増加等により現金及び預金が6億2百万円増加したことや、受取手形及び売掛金が3億8千9百万円増加したこと、本社建物建築に関する建設仮勘定が4億円増加したことなどによるものです。

（負債）

負債合計は、前連結会計年度末に比べ2億4百万円増加し、49億8千4百万円となりました。これは主として、支払手形及び買掛金が9億5百万円減少しましたが、新規借入金の実施により、1年内返済予定の長期借入金と長期借入金が合計で11億9千8百万円増加したことによるものです。

（純資産）

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ3千2百万円増加し、62億8千1百万円となりました。これは主として、自己株式の取得により自己株式が8千2百万円増加しましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益が1億9千1百万円となり、利益剰余金が1億3千1百万円増加したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期連結業績予想に関しましては、当第3四半期決算短信発表日現在の受注状況等から見ますと、電子機器の輸出販売は回復基調にあります。また、工作機械を中心とした国内販売は回復の鈍い状況が続いております。また、第4四半期には本社建物建築、移転費用等の経費増加を見込んでおります。そのため2020年2月13日付「2019年12月期 決算短信」の発表から変更はありません。今後、修正の必要性が生じた場合には、速やかに発表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,250,521	3,853,159
受取手形及び売掛金	1,361,969	1,751,848
商品	2,436,482	1,363,782
その他	404,868	402,082
貸倒引当金	△1,168	△1,557
流動資産合計	7,452,673	7,369,315
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	307,070	293,637
土地	1,657,243	1,657,243
建設仮勘定	423,760	823,760
その他(純額)	39,755	36,484
有形固定資産合計	2,427,829	2,811,125
無形固定資産		
その他	12,285	8,095
無形固定資産合計	12,285	8,095
投資その他の資産		
投資有価証券	279,794	243,771
投資不動産(純額)	642,940	635,874
その他	213,473	197,726
投資その他の資産合計	1,136,208	1,077,373
固定資産合計	3,576,324	3,896,594
資産合計	11,028,997	11,265,909

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,476,433	571,243
1年内返済予定の長期借入金	577,940	810,347
未払法人税等	33,292	39,008
賞与引当金	—	39,600
役員賞与引当金	—	9,000
その他	1,014,623	862,858
流動負債合計	3,102,289	2,332,057
固定負債		
長期借入金	1,381,346	2,347,095
退職給付に係る負債	272,617	287,186
その他	23,275	17,999
固定負債合計	1,677,239	2,652,281
負債合計	4,779,528	4,984,338
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,389,836	1,389,836
資本剰余金	1,997,995	1,997,995
利益剰余金	2,742,021	2,873,931
自己株式	△3,774	△86,462
株主資本合計	6,126,079	6,175,302
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	103,126	73,691
繰延ヘッジ損益	△5,319	△498
為替換算調整勘定	3,214	△655
その他の包括利益累計額合計	101,021	72,537
非支配株主持分	22,367	33,731
純資産合計	6,249,468	6,281,571
負債純資産合計	11,028,997	11,265,909

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
売上高	9,389,902	7,932,634
売上原価	7,411,298	6,377,959
売上総利益	1,978,603	1,554,675
販売費及び一般管理費	1,527,220	1,342,422
営業利益	451,382	212,252
営業外収益		
受取利息	3,586	2,681
受取配当金	4,659	4,528
仕入割引	27,124	28,190
不動産賃貸料	24,390	24,310
補助金収入	52,793	49,116
その他	4,234	18,373
営業外収益合計	116,787	127,200
営業外費用		
支払利息	10,175	14,795
不動産賃貸費用	17,631	10,347
為替差損	11,972	8,116
その他	892	3,731
営業外費用合計	40,671	36,990
経常利益	527,498	302,462
特別利益		
厚生年金基金解散損失引当金戻入額	14,531	—
特別利益合計	14,531	—
特別損失		
投資有価証券評価損	3,400	—
特別損失合計	3,400	—
税金等調整前四半期純利益	538,630	302,462
法人税、住民税及び事業税	85,363	88,205
法人税等調整額	78,127	9,428
法人税等合計	163,491	97,634
四半期純利益	375,139	204,828
非支配株主に帰属する四半期純利益	23,188	13,445
親会社株主に帰属する四半期純利益	351,950	191,382

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	375,139	204,828
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△11,203	△29,435
繰延ヘッジ損益	△2,952	4,821
為替換算調整勘定	△25,336	△3,870
その他の包括利益合計	△39,492	△28,484
四半期包括利益	335,646	176,343
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	311,830	164,979
非支配株主に係る四半期包括利益	23,816	11,364

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2020年6月15日開催の取締役会決議に基づき自己株式を285,000株取得し、また単元未満株式の買取りにより120株取得しました。この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が82,687千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が86,462千円となっております。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症の拡大が世界経済に影響を及ぼし、電子機器及び工作機械市場の設備投資需要が減少しております。各国の経済活動は徐々に再開されておりますが、入国制限の実施や、イベントの中止、人数制限などが継続されており、その影響はワクチンや治療薬が普及するまで、しばらく続くものと想定いたします。そのため、当社では当連結会計年度中の国内での受注環境の改善は難しく、翌連結会計年度以降、徐々に受注、販売が回復すると仮定して固定資産の減損、繰延税金資産の回収可能性などの会計上の見積りを行っております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2019年1月1日至2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	電子機器及び 工作機械等	光電子装置	計	調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
売上高					
外部顧客への売上高	8,801,214	588,687	9,389,902	—	9,389,902
セグメント間の内部 売上高又は振替高	540	10,072	10,612	△10,612	—
計	8,801,754	598,759	9,400,514	△10,612	9,389,902
セグメント利益	425,965	25,493	451,458	△76	451,382

(注)1. セグメント利益の調整額にはセグメント間取引消去△76千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自2020年1月1日至2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	電子機器及び 工作機械等	光電子装置	計	調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
売上高					
外部顧客への売上高	7,526,248	406,385	7,932,634	—	7,932,634
セグメント間の内部 売上高又は振替高	30	2,610	2,640	△2,640	—
計	7,526,278	408,995	7,935,274	△2,640	7,932,634
セグメント利益	187,685	22,496	210,182	2,070	212,252

(注)1. セグメント利益の調整額にはセグメント間取引消去2,070千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。